

## 明日頑張ろう

毎朝聞いて、何度も口ずさんだ方も多いのではないのでしょうか。NHKの朝の連続テレビ小説「あさが来た」の主題歌「365日の紙飛行機」です。聞きやすく、頭に残るメロディーと歌詞で、私も、サビの部分が何度も頭の中で響いていた時期がありました。作詞をした秋元康さんによると、屈託なく人生の空を飛んで行ったヒロインの生き方を、上手に飛んだ時には風と友達になるかのような紙飛行機になぞらえた、ということです。一年365日、一日一日、気負わずに生きていけば良いのだと、慰め励ましてくれる人生の応援歌だと思います。

四月は新しい年度が始まる月です。進入学や就職、転勤などにより、引っ越して新しい土地で生活を始められる方も多いことでしょう。人生の節目となる旅立ちには、夢や希望があると同時に、不安や戸惑いもついて回ります。そんな時に、こんな人生の応援歌が気持ちを和らげ、背中を押してくれるのではないのでしょうか。

この歌の中で、私が特に気に入っているのは、今日がつらくてもなんとかやり過ごして、明日頑張ろう、というところです。過去のことにくよくよせず、前を向いて進むしかない、未来はこれからだという、ヒロインの明るい楽観主義的な性格が現れています。

この歌詞を聞いて、かつて坂本九さんが歌った「明日があるさ」という歌を思い出しました。毎日すれ違う片思いの彼女に想いを告白しようとしながら果たせず、明日があるさ、と励ます歌です。それと映画「風と共に去りぬ」のラストシーンも脳裏に浮かびました。夫のレット・バトラーに愛想を尽かされ見放された主人公のスカーレット・オハラが、涙を拭いながら次のように言います。

「Tomorrow is another day.」

映画の題の「風」に掛けて「明日は明日の風が吹く」と訳されることが多い有名な台詞です。「あさが来た」の主人公のモデルとなった広岡浅子さんも、感情がとても豊かで型破りな女性です。何事にも決して諦めない人で、座右の銘は「九転十起」。実業家としても成功し、スカーレット・オハラと似ていると言えなくはありません。新年度の始まりに当たって、この二人の女性の明るさと強さに学びたいと思います。

今日はダメでも、「明日頑張ろう」。